

# 社会福祉法人 東京玉葉会だより

vol.28



昭和32年 秩父宮妃殿下 お手植えの桜

色とりどりの花が咲きそろい、散歩するのも楽しい季節となりました。平素は、当法人の事業運営に特段のご配慮を賜わり、心よりお礼申しあげます。

さて、平成二十八年度第六回理事会・第五回評議員会が三月二十二日に開催され、二十八年度補正予算、二十九年度事業計画と予算が承認されました。

二十九年度の大きな事業としましては、昨年十月に、からまつ保育園の全面改築が終了したことにより、今年度は敷地内の整備等を行う計画です。

この計画は、車両が敷地内をスマートに移動することができ、また、駐車場をきちんと整地することにより、良好な景観を保ち、生活環境をより良くするためのものです。

次に、三月十七日に東京玉葉会後援会の役員会が開催され、二十八年度決算と二十九年度予算が承認されました。

今年度も、利用者の安全・安心を第一に、地域のみなさんや後援会のみなさんをはじめ、たくさんの方のご理解とご協力をいただきながら、事業を進めて参りますので、引き続きご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

## 二十九年度の 東京玉葉会事業について

## 法人評議員の選任

社会福祉法の改正に伴う、評議員選任・解任委員会が開催され、新評議員が選任されました。任期は、29年4月1日～33年の定時評議員会終結の時までです。

評議員／磯 洋一・井上高行・梅原郁男  
金子裕二・杉崎正子・茅野祐子  
西島保治・二村保宏・松本 真

(50音別)

## 後援会会員状況

後援会の会員は、個人会員72名、法人会員52法人となつております。新たな会員の方を募集していますのでお知り合いの方がおりましたら、是非、お誘いの上、お気軽にお問合せください。

【問合せ先】

社会福祉法人 東京玉葉会本部

042(654)1120

## 後援会役員（敬称略）

会長 川名 法人  
副会長 安藤 謙治  
副会長 荒畑 美千子  
副会長 村越 秀男  
理事 村上 和子

支出  
内訳

法人行事支援 769,556円  
事務費・繰越金等 330,560円

29年度事業計画は、例年度と同様、法人への財政的支援、夏祭り・敬老会などの行事支援、チャリティゴルフやバザーなど法人との共催事業を行うこととしています。

予算は、前年度収支と同様の額を計上しています。

## 28年度の収支と 29年度事業計画・予算

社会福祉法人 東京玉葉会 後援会

3月17日（金）に役員会が開催され、次のように収支状況の報告と事業計画・予算が決まりました。

（28年度収支報告）

## 幹部職員人事（29年4月1日付）

・在宅福祉センター長 中川 誠一  
・青陽園副園長（包括支援センター川口担当）

中川 誠一

収入  
内訳  
会費収入 600,000円  
チャリティ収入 415,072円  
(チャリティゴルフ収入)

繰越金等 85,094円



# 卒園式

からまつ保育園

3月11日



# 入園式

からまつ保育園

4月1日



# お花見会

青陽園

第三青陽園

4月1日



## 職員募集（非常勤）

介護職員（初任者研修修了者）  
以上の資格がある方

夜勤専門介護職員

勤務時間 応相談

### 【問合せ先】

青陽園  
042(654)4025



「寄ってみようか！」  
カフェ・さくら」を合言  
葉に地域の皆さん同士  
の語らいの場をオーブ  
ンしています。介護の専門職か  
ら話が聞けます。相談できます。  
認知症のことなども詳しくお答  
えできます。



## 「カフェ・さくら」のご案内

### 【問合せ先】

青陽園  
042(654)4025

## 青陽ホールをお使い いただけます（無料）

サークル活動・レクリエー  
ションなどを通じ、地域のみな  
さんの交流の場として御利用く  
ださい。

### 【問合せ先】

「カフェ・さくら」  
「青陽ホール貸出」とも  
042(654)4025

## 行事案内

・夏祭り……………7月28日（金）  
・からまつ保育園

### プレイディ（運動会）

……………10月7日（土）

今年度の介護職員初任者研修  
を次とのおり実施いたします。

期間：8月1日（火）～  
10月5日（木）まで  
定員：20名  
受講料：4万円  
(一般料金の約半額)

お待ちしています。

## 編集後記

昨年法人創立60周年を迎えま  
したが、創立時に秩父宮妃殿下が  
お手植えされた園庭の桜や敷地  
内の桜が、今年も見事に咲き、利  
用者の皆さんや近隣の方々にも  
楽しんで頂きました。  
平成29年度も沢山の行事を予  
定しておりますので、わかりやす  
い記事づくりに心がけていきた  
いと思います。

（編集員一同）

